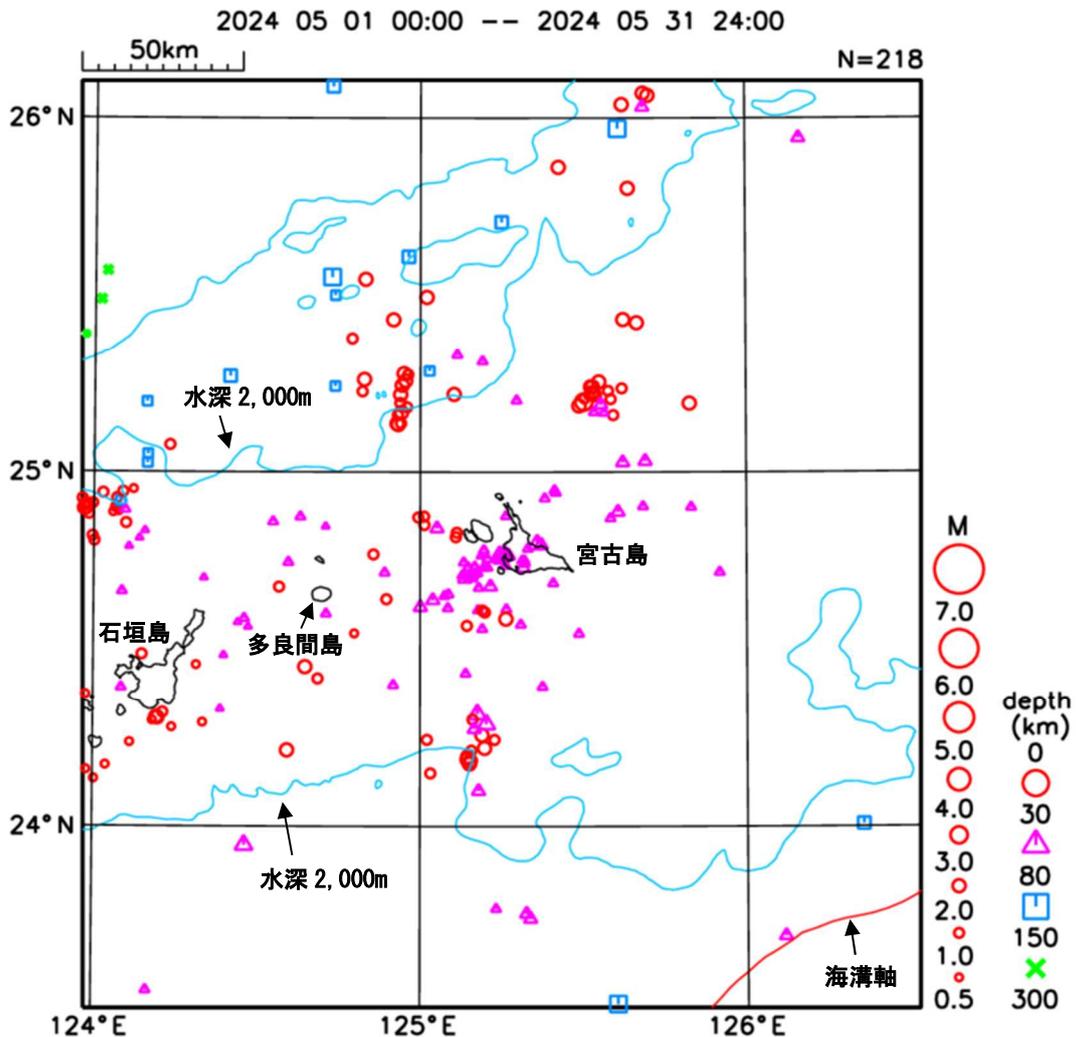


宮古島地方の地震活動図

令和6年（2024年）5月

宮古島地方気象台

震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ

N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）

宮古島地方で震度1以上の地震を観測した場合は、吹き出しで示しています。
水深2000mの海底等深線は海上保安庁による。

【概況】

今期間（5月）、宮古島地方で震度1以上を観測した地震はありませんでした（4月は3回）。

10日16時45分に台湾付近の深さ13kmでM6.5の地震（日本国内で震度1以上を観測した地点なし）が発生しました（別紙参照）。（図の範囲外）

この地震により気象庁は、16時52分に宮古島・八重山地方に津波予報（若干の海面変動が予想されますが、被害の心配はありません）を発表しました。

※ 資料中のデータについて

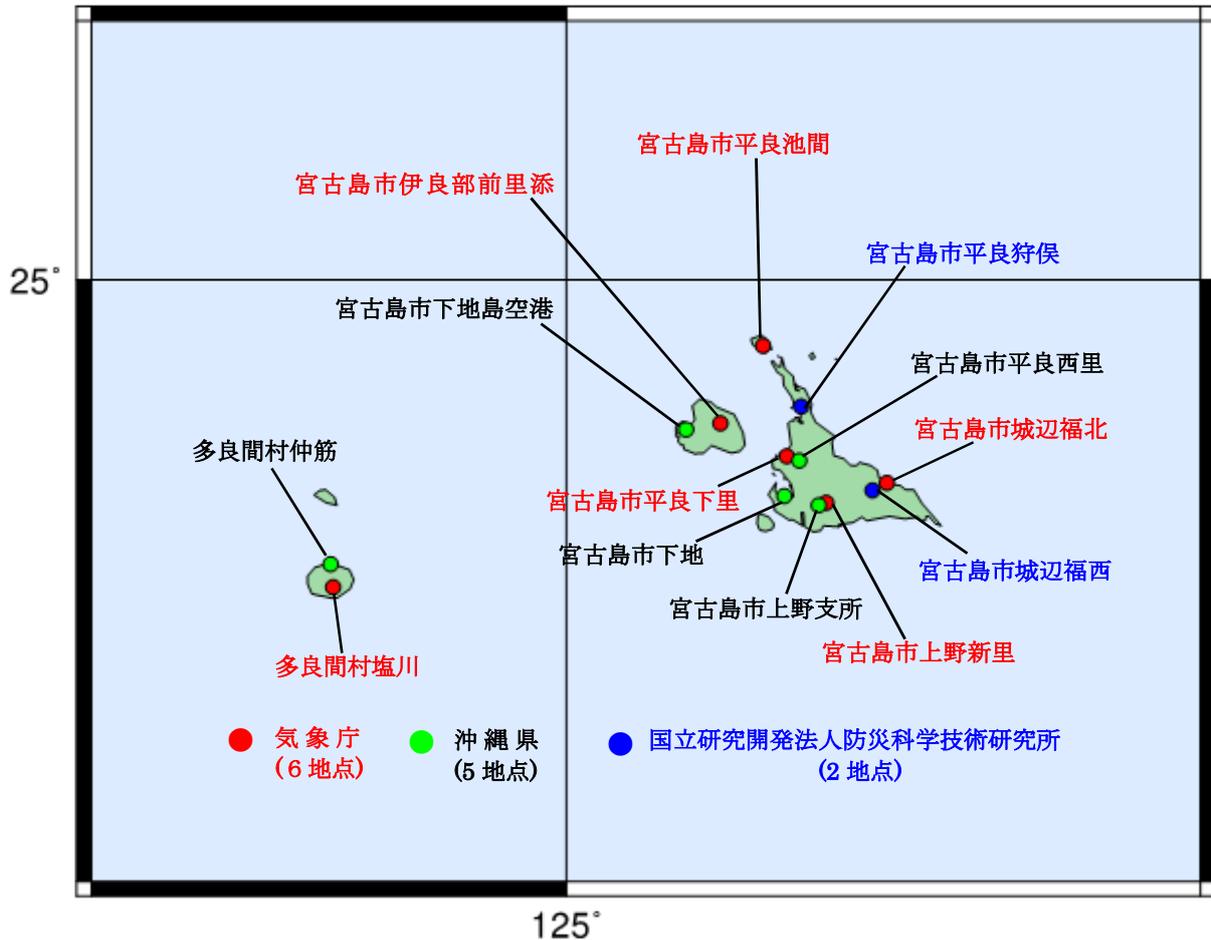
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

宮古島地方の震度観測地点



○ 宮古島地方の地震活動図

URL <https://www.data.jma.go.jp/miyako/topix/earthquake.html>

過去の地震活動は宮古島地方気象台のホームページで閲覧できます。

本件に関する問合せ先 宮古島地方気象台 電話0980-72-3054

○ 防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/miyako/topix/memo.html>

季節ごとに注意すべき自然現象や、防災情報の利活用方法について解説しています。

○ 震度1以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」をご覧ください。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

上記各種 QR コード

(地震活動図)



(防災一口メモ)



(震度分布図)



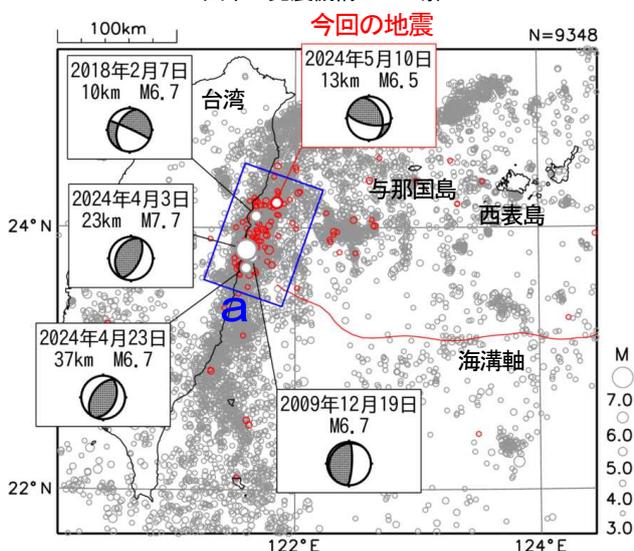
5月10日 台湾付近の地震

震央分布図

(2009年9月1日～2024年5月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2024年5月の地震を赤く表示

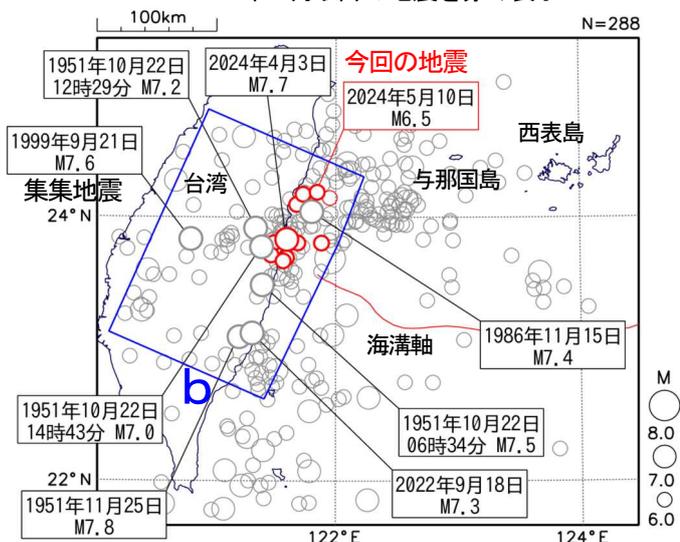
図中の発震機構はCMT解



震央分布図

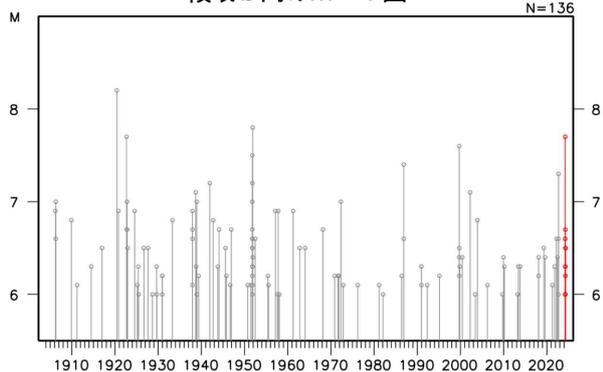
(1904年1月1日～2024年5月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

2024年4月以降の地震を赤く表示



2018年までの震源要素はISC-GEM、2019年以降の地震の震源要素は気象庁による。

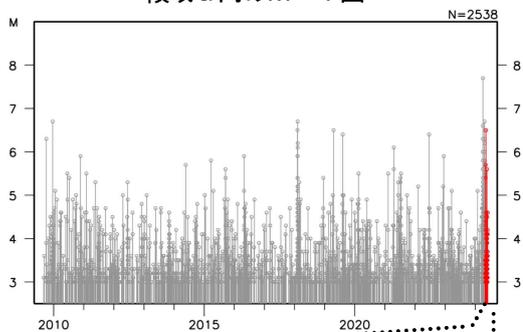
領域b内のM-T図



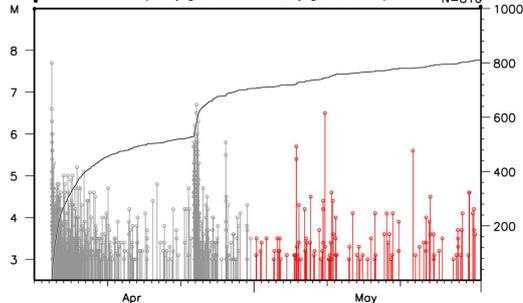
2024年5月10日16時45分に台湾付近の深さ13kmでM6.5の地震(日本国内で震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、北東-南西方向に圧力軸を持つ型である。この地震の震央付近(領域a)では、4月3日08時58分にM7.7の地震(国内で観測された最大の揺れは震度4)が、4月23日にM6.7の地震(日本国内で震度1以上を観測した地点なし)が発生するなど、地震活動が活発化している。

2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央付近(領域a)では、2009年12月19日のM6.7の地震(日本国内で観測された最大の揺れは震度3)や、2018年2月7日のM6.7の地震(日本国内で観測された最大の揺れは震度2)が発生するなど、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図



領域a内の回数積算及びM-T図 (4月1日～5月31日)



1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。1951年10月から11月にかけてM7.0以上の地震が4回発生した。1986年11月15日にM7.4の地震(日本国内で観測された最大の揺れは震度3)により、宮古島平良で30cmの津波を観測し、台湾では死者13人、負傷者45人などの被害があった。1999年9月21日に集集地震(M7.6、日本国内で観測された最大の揺れは震度2)が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人などの被害があった。また、2022年9月18日にM7.3の地震(日本国内で観測された最大の揺れは震度1)では、宮古島・八重山地方に津波注意報を発表したが、津波は観測されなかった(被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による)。